

2026 年度

立教大学

大学院入試要項

コミュニティ福祉学研究科

(春季実施分)

博士課程 前期課程

コミュニティ福祉学研究科の入学試験および出願手続き等については
学部事務5課 コミュニティ福祉学研究科担当に問い合わせてください。
なお、回答には時間がかかることがあります。

研究科入試問い合わせ用アドレス: cchs-cd-sw@rikkyo.ac.jp

日曜祝日・授業休講日・年末年始等は閉室します。
※2025年12月24日～2026年1月6日は冬季一斉休業期間のため事務室は閉室で
す。

お問い合わせへの回答は上記日以降となりますため、ご了承ください。

立教大学コミュニティ福祉学研究科「教育研究上の目的」および入学者受入れの方針

教育研究上の目的

コミュニティ福祉学研究科は、学士課程教育における一般的並びに専門的教養の上に、コミュニティ福祉学、コミュニティ政策学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。

入学者受入れの方針

博士課程前期課程

本課程は、学部で習得した社会福祉学・コミュニティ政策学の一般的ならびに専門的教養と外国語文献の読解力のうえに、「いのちの尊厳のために」の理念のもと、批判的精神（自らの責任で真理性を検証する態度）と鋭利な問題意識をもって社会福祉学・コミュニティ政策学の諸分野を研究しようとする学生を受け入れる。

個人情報の取扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、およびこれらに付随する事項を行うためにのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教大学のプライバシーポリシーについては、<https://www.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/>をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html>をご覧ください。

※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、症状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

目次

1. 募集人員および試験関連日程等	
1) 募集人員および試験関連日程等	P. 2
2. 出願資格	
1) 出願資格（博士課程前期課程）	P. 3
2) 一般入学試験受験資格	P. 5
3) 社会人入学試験受験資格	P. 5
4) 外国人入学試験受験資格	P. 5
3. 出願手続	
1) 出願手続	P. 6
2) Web出願システム	P. 7
3) 選考料	P. 7
4) 出願書類	P. 8
5) 受験票の発行	P. 10
4. 入学試験	
1) 一般入学試験	P. 12
2) 社会人入学試験	P. 12
3) 外国人入学試験	P. 13
5. 合格発表	P. 15
6. 入学手続	
1) 入学手続期間	P. 16
2) 入学辞退について	P. 16
3) 在留資格「留学」取得について	P. 17
学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）	P. 18
国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ	P. 20
新座キャンパス案内図	P. 21

1. 募集人員および試験関連日程等

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

1) 募集人員および試験関連日程等

専攻	募集人員	試験区分	試験日程			
			第1次試験 (筆記試験)	第2次試験 対象者発表	第2次試験 (口頭試問)	合格発表
コミュニティ 福祉学	15名	一般	2026年 2月18日(水)			2026年 2月25日(水)
		社会人				
		外国人				

【募集人員および試験日程に関する注意事項】

- (1) 募集人員は、秋季入試を含めた人数です。
- (2) 志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。
- (3) 入学手続きに関しては、合格者に対して送付する合格通知に案内書類を同封します。

入学手続き期間は合格発表日～2026年3月13日(金)です。入学手続きに関しては16頁も参照してください。

2. 出願資格

1) 出願資格（博士課程前期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および **2026 年 3 月末**までに卒業見込みの者。（学校教育法第 102 条）（注 1）
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および **2026 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
5. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および **2026 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
7. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
8. 旧制学校等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および **2026 年 3 月末**までに修了見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号）
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、**2026 年 4 月 1 日**までに満 22 歳に達するもの。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）

（注 1）出願資格の 1. に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。

<<注意>>

上記の出願資格「第 1 項～第 7 項および第 9 項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を **2026 年 3 月末**までに満たせない場合は、入学が許可されないことになりますので、注意してください。

【出願資格に関する注意事項】

- (1) 出願資格「第 10 項」によって出願する者または学士の学位に相当する学位を取得しておらずかつ **2026 年 3 月末**までに取得見込みでない者は、出願に先立ち出願資格審査を受けてください。審査の手順・必要書類等については、11 月 10 日（月）までに学部事務 5 課 コミュニティ福祉学研究科入試担当へ E-Mail で必ず事前連絡のうえ、後述のように 11 月 27 日（木）までに、以下の A～F の書類を郵送で提出してください。なお、経歴により、追加の書類を求めることがあります。

A：履歴書および研究概要

入試要項掲載ページより所定の履歴書と研究概要をダウンロードし、記載してください。

B：出願資格第 10 項該当理由書

A4 判、横書き、2,000 字程度、様式自由

4 年制大学卒業と同等の学力があると考えた理由を学習、研究活動、社会的活動等を踏まえ、具体的に記載してください。

C：最終学歴の卒業証明書（全員）、学位取得証明書（日本以外の大学を卒業した者のみ）

最終学歴となる卒業証明書および学位取得証明書（原本）を提出してください。もし、退学などの理由で提出が難しい場合はお問い合わせください。

D：4 年制大学と同等の学力があることを裏付ける資料 5 点以内

例として、論文・学会発表などの研究業績、論文に匹敵するような報告書・記事など、学習歴や社会活動の実績を証明する資料などをまとめてください。

E：D の概要を A4 用紙 1 枚以内にまとめた資料

A4 判、横書き、様式自由

提出する資料の数にかかわらず、1 枚以内にまとめてください。

F：研究計画書

A4 判、横書き、4,000 字以内、様式自由

研究テーマ、問題意識、研究内容、研究方法、研究の意義について明記し、末尾に参考文献一覧（時数には含みません）を付記してください。

提出方法は郵送に限ります。上記の各書類を、市販の封筒を用いて **簡易書留・速達**で下記宛に郵送してください。封筒には「**出願資格審査書類在中**」と **赤字**で明記してください。

【郵送先】

〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26

立教大学 新座キャンパス 学部事務 5 課 コミュニティ福祉学研究科入試担当 宛

◎出願資格審査の書類提出締切日は **11 月 27 日（木）**です。

※日本国内から提出する場合は、締切日の郵便局消印有効

※日本国外から提出する場合は、締切日必着

審査結果については、出願受付開始までに回答書で通知します。出願資格が有ると判定された場合は、出願期間内に、所定の出願手続きを Web 出願システムより行ってください。

- (2) 出願資格第 3 項、第 6 項において最終学歴が、中国の大学の専科（3 年制）の場合には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合には出願を認めます。

2) 一般入学試験受験資格

博士課程前期課程の出願資格要件（3 頁参照）を満たす者。

3) 社会人入学試験受験資格

博士課程前期課程の出願資格要件（3 頁参照）を満たし、かつ、次の職歴上の条件に該当する者。

官公庁・学校・企業などの団体で出願時までに 2 年以上の就業経験がある、もしくは、福祉・医療その他何らかの社会的実践活動を出願時までに 2 年以上経験していると本研究科が認めた者で、2026 年 4 月 1 日に満 24 歳以上の者。

※出願後に「社会人入学試験」の受験資格が認められなかった場合、出願資格要件（3 頁参照）を満たしていれば「一般入学試験」に切り換えて受験を認めます。

4) 外国人入学試験受験資格

博士課程前期課程の出願資格要件（3 頁参照）を満たし、かつ、日本国籍を有せず、日本以外の国の大学を卒業した者（2026 年 3 月末日までに卒業見込みの者を含む）。

※出願後に「外国人入学試験」の受験資格が認められなかった場合、出願資格要件（3 頁参照）を満たしていれば「一般入学試験」に切り換えて受験を認めます。

※日本国外に居住し、日本における在留資格を有しない外国籍の者は、外務省の Web サイトを参照の上、速やかに査証取得をしてください。

【日本語能力について】 いずれの区分を受験した場合でも、入学にあたっては、授業、ゼミ、修士論文指導、修士論文執筆に支障が生じないレベルの日本語能力を必要とするので注意すること。

3. 出願手続

1) 出願手続

Web 出願受付期間	2026 年 1 月 8 日 (木) 0 : 00 : 00 ~ 1 月 14 日 (水) 23 : 59 : 59 (日本時間) ※上記期間中に以下を全て完了させてください。 ・ Web 出願システム入力 ・ 選考料支払い ・ 出願書類アップロード
------------	---

Web 出願前に「Web 出願手引き」を確認した上で、以下の手順で出願手続きをしてください。

https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2026/sper_cchs/

1. Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、顔写真をアップロードしてください。
なお、Web 出願システム入力開始から 180 分以上経過すると、自動的にタイムアウトになります。
入力内容は保持されず、再入力が必要となりますので注意してください。
2. クレジットカード払いで選考料を納入してください (7 頁参照)。
3. Web 出願システムの「マイページ」から所定の出願書類を PDF 形式でアップロードしてください。
マイページは選考料納入が完了すると生成されます。
※中国の教育機関を卒業された方の「学歴認証」書類は、本学への直送手配手続きが必要になります。
詳細は「4) 出願書類」を参照してください。

【出願手続に関する注意事項】

- (1) Web 出願にはメールアドレス (日常的に確認しやすいもの)、顔写真データ (詳細は 7 頁「2) Web 出願システム (5)」参照)、利用可能なクレジットカード (VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS) が必要になります。
- (2) 出願受付期間内に、「1) 出願手続」のすべてを完了させてください。すべてが完了していない場合は出願を認めません。時間に余裕をもって出願手続きをしてください。
- (3) 出願資格「第 10 項」で出願する者は、出願に先立って必要書類を提出し、出願資格審査を必ず受けてください。資格審査未受験の場合は、出願手続きは無効となります。
- (4) 入学時に健康診断を行いますので健康診断書を提出する必要はありません。
- (5) 病気・負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って「受験上の配慮申請書」を提出してください (申請書は本学大学院入試の Web サイトよりダウンロードが出来ます)。これに係る手順・必要書類等については、11 月 17 日 (月) までに学部事務 5 課 コミュニティ福祉学研究科入試担当へ問い合わせてください。なお、しょうがいの状況によっては、研究科・専攻によりカリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせて確認してください。

受験上の配慮申請期間	2025 年 11 月 21 日 (金) ~ 11 月 27 日 (木)
------------	--------------------------------------

2) Web 出願システム

以下の注意事項をよく読み、Web 出願システムより「試験選択」と「個人情報登録」の各項目に入力してください。なお、Web 出願システムは入力開始から 180 分以上経過すると、自動的にタイムアウトになります。入力内容は保持されず、再入力が必要となります。

【Web 出願システムに関する注意事項】

- (1) 区分では、「一般」「社会人」「外国人」のうち、受験する試験区分を選択してください。
- (2) 選択科目では、筆記試験「専門基礎および論文」で受験する領域を、「社会福祉学」「コミュニティ政策学」から選択してください。出願後の変更はできません。
- (3) パスワードは受験票発行等に使用しますので、必ず手元に控え、忘れないようにしてください。また、立教大学の複数の研究科・専攻に出願をする場合は、それぞれの出願で別のパスワードを設定してください。同一のパスワードを設定した場合、不具合が生じる可能性があります。
- (4) 受信場所には、迅速かつ確実に連絡を取ることができる現住所・連絡先を入力してください。
- (5) 出願前 3 か月以内に撮影した写真（半身脱帽、正面向き、背景のない、顔が大きく鮮明に写ったもの。白黒、カラーいずれでも可）を、縦：横が 4：3 になるように選択・加工し、アップロードしてください（ファイル形式：jpg、png ファイルサイズ：5 MB 以内）。不鮮明な写真、スナップ写真の切り抜き、髪の毛が顔をおおうなど顔が判別しにくい写真、アプリ・ソフトなどで画像を加工した写真は認めません。
- (6) 立教大学在籍有無で「無」以外を選択した者は、学生番号欄に本学当該課程の学生番号を入力してください。
- (7) 出願資格「第 3 項～6 項」（3 頁参照）によって出願しようとする者は、小学校から大学卒業までの学籍をもれなく入力してください。
- (8) 「社会人入学試験」を受験する者以外による職歴の入力は任意です。

3) 選考料

選考料 35,000 円

1. 選考料の納入はクレジットカード（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）による決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。
2. Web 出願システムでの納入期間は **2026 年 1 月 8 日（木）～1 月 14 日（水）**（締切日の日本時間 23:59:59 まで）です。納入期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。
3. 選考料の納入にあたっては、事務手数料（1,500 円）が別途かかります。
4. Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】

- (1) 選考料の納入は Web 出願システムからのみ可能です。現金、郵便為替、海外送金等は受け付けません。
- (2) 一度納入された選考料は返還しません。

ただし、下記に該当する場合は返還します。

<選考料の返還ができる場合>

- a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。

<返還手続き>

選考料返還にあたっての手続きは不要です。返還対象者には、後日 web 出願システムに登録したメールアドレスに、返還に関する案内を送信します。

4) 出願書類

Web 出願システムにより選考料の納入を完了した後、以下の出願書類を「マイページ」より PDF 形式でアップロードして提出してください。郵送での提出は不要です。合格後に証明書の原本を提出する必要がありますので、必ず原本を手元に用意してください。

【アップロードする出願書類】

	書類	内容
1	成績・単位証明書	出身大学が発行したもの。本学卒業・修了（見込み）者は不要。 ※大学院修了（見込み）者は、大学院・学部双方の証明書を提出すること。 ※出願資格第 10 項により出願が認められた者は最終学歴の学校等の証明書を提出すること。
2	卒業（見込）証明書	出身大学が発行したもの。本学卒業・修了（見込み）者は不要。 ※大学院修了（見込み）者は、大学院・学部双方の証明書を提出すること。 ※出願資格第 10 項により出願が認められた者は最終学歴の学校等の証明書を提出すること。 【中国の教育機関を卒業した者のみ】 出身大学が発行した証明書のアップロードに加え、CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する、英文の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」を CSSD（教育部 学生服务与素质发展中心、旧 CHESICC）から本研究科担当（cchs-cd-sw@rikkyo.ac.jp）へメールでの直送を手配してください。詳細については CSSD の Web サイト（ https://www.chsi.com.cn/en/pvr/ ）をご確認ください。 必ず提出期間締切日までに本研究科へ「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」が届くよう、余裕を持って準備してください。 CSSD から直接メールで届くもののみ有効とします 。志願者本人から送付、アップロードされたものは受け付けません。
3	学士の学位取得（見込）を証明する書類 【日本以外の国の大学を卒業（見込み）した志願者のみ】	出身大学が発行したもの。「卒業（見込）証明書」に取得学位が記載されている者は提出不要。 ※学士の学位に相当する学位を取得（見込み）していない者は出願に先立って出願資格審査を受けてください（4 頁参照）。

4	研究計画書	10 頁【研究計画書に関する注意事項】に従って作成したもの。
5	パスポートの写し 【外国籍の志願者のみ】	国籍・氏名の記載されたページを提出してください。
6	退学証明書 【本学退学者のみ】	本学（大学院を含む）を退学した者が再び入学する場合は、入学金を2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※本学学部卒業（見込み）者および本学大学院修了（見込み）者は、Web 出願システムへの入力をもって、入学金を2分の1相当額とします。

【出願書類に関する注意事項】

- (1) 出願資格「第2項」（3頁参照）によって出願しようとする者の、出願書類「2 卒業（見込）証明書」は次に定める書類を提出してください。
 - ① 学士の学位を授与された者。
 - 学位取得証明書
 - ② 学士の学位を授与される見込みの者。
 - a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科に在籍する者。
 - 志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定である旨を学校長が証明した証明書
 - b. 上記 a. 以外の者。
 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位申請受理証明書
- (2) 各種証明書は日本語または英語で記載された原本（オリジナル）を提出してください。書類が日本語または英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。
- (3) 最終学歴で編入があった場合には、編入前・編入後の各種証明書をいずれも提出してください。
- (4) 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類（マイナンバーが記載されていない戸籍抄本等）1通を添付してください。マイナンバーが記載された書類は受理できません。また、提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続きの手引」を確認してください。
- (5) 合格者は、出願時にアップロードした証明書類等の原本を、入学手続き書類に同封して提出してください（入学手続き期限：2026年3月13日（金））。それまで原本は大切に保管し他所に提出したり破棄したりしないでください。原本の提出が期日までになされない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返金しません。
- (6) 一度提出された各出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (7) 出願書類の偽造・虚偽・剽窃等是不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなる場合があります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

【研究計画書に関する注意事項】

- (1) 研究計画書は Word 等により A4 版・横書きで作成してください。
- (2) 研究計画書（本文）の字数は、「一般入学試験」志願者は 3,800 字以上 4,000 字以内、「社会人入学試験」および「外国人入学試験」志願者は 5,800 字以上 6,000 字以内とします。
※出願資格審査にて「出願資格有」と認められた方が「社会人入学試験」「外国人入学試験」の区分で出願する場合、研究計画書の字数が異なるため、再作成・提出が必要となります。
- (3) 研究計画書（本文）の末尾に、**本文の字数および参考文献一覧**を付記してください。なお、参考文献一覧は本文の字数に含めません。
- (4) 研究計画書を作成する際、①研究テーマ、②問題意識、③研究内容、④研究方法、⑤研究の意義について、必ず明記してください。
- (5) 希望する指導教員への出願前の連絡は必須条件ではありません。教員へのコンタクトは、以下立教大学の研究者情報ページを参照するか、研究科説明会等で直接コンタクトを取るようになしてください。

<https://univdb.rikkyo.ac.jp/search?m=home&l=ja>

5) 受験票の発行

出願手続完了者には 2026 年 2 月 2 日（月）以降に Web 出願システムのマイページで「受験票」を発行します。

https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2026/sper_cchs/

「受験票」はプリントアウトの上、**入学試験の当日に必ず持参してください**。スマートフォンやタブレットの画面等での提示は認めません。

受験票は合格発表後、入学手続まで必要になりますので大切に保管してください。

4. 入学試験

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

また、入学試験として、第1次試験（筆記試験）、第2次試験（口頭試問）を実施します。第1次試験終了後に、第2次試験の対象者を選抜します。第2次試験の対象者については、本学 Web サイト上で掲載します。

【入学試験に関する注意事項】

- (1) 試験当日は、**試験開始 15 分前**までに試験場に集合してください。「口頭試問」における集合時間は、15:45 です。試験場については下記の項を参照してください。なお、**原則として遅刻者の受験は認めません。**
- (2) 試験場には時計の設備がありません。**各自時計を持参してください。**なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。**スマートウォッチなどのウェアラブル端末の使用は認めません。**
- (3) **試験時間中の辞書等の使用は原則として認めません。**
- (4) **試験会場は新座キャンパスです。池袋キャンパスでは受験できませんので、ご注意ください。**
- (5) 下記の行為が確認された場合、不正行為とみなされることがあります。

【第1次試験（英語、専門基礎および論文）】

- 1) カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【第2次試験（口頭試問）】

- 1) 面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 面接試験の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 面接終了後に、これから面接をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 面接者控室または面接室前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 5) 面接者控室または面接室前において無用な会話をすること。
- 6) 面接者控室または面接室前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません
- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

1) 一般入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たす者を対象とする入学試験。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割 注（1）

	試験期日	科目・時間		試験場 <u>（新座キャンパス）</u>
第1次試験	2026年 2月18日 （水）	9:30～10:30 英語	11:10～12:40 専門基礎および 論文 注（2）	3号館3階 N331 教室
第2次試験 対象者発表		15:30 2026年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/		
第2次試験		16:00～ 口頭試問 注（3）		3号館3階 N331 教室 （控室）

注（1）2025年度に本学コミュニティ福祉学部福祉学科およびコミュニティ政策学科を卒業する見込みの志願者に対して、筆記試験免除制度があります。筆記試験免除の対象となった者は、入学試験に出願の上、第2次試験から受験してください。集合時間は15:45です。

注（2）「専門基礎および論文」の試験は、「社会福祉学」「コミュニティ政策学」の2領域から出題します。出願時に、上記の2領域から1領域を選択し、Web出願システムで届け出てください。試験場では出願時に届け出た領域から出題された問題に解答してください。

注（3）「口頭試問」は、受験者の過去における学習内容、本研究科での研究計画、研究しようとする領域に関して、原則として日本語で行います。資料の持ち込みは認めません。

2) 社会人入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、次の職歴上の条件に該当する者を対象とする入学試験。

官公庁・学校・企業などの団体で出願時まで2年以上の就業経験がある、もしくは、福祉・医療その他の何らかの社会的実践活動を出願時まで2年以上経験していると本研究科が認めた者で、2026年4月1日に満24歳以上の者。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

	試験期日	科目・時間	試験場 <u>(新座キャンパス)</u>
第1次試験	2026年 2月18日 (水)	11:10～12:40 専門基礎および論文 注(1)	3号館3階 N331 教室
第2次試験 対象者発表		15:30 2026年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/	
第2次試験		16:00～ 口頭試問 注(2)	3号館3階 N331 教室 (控室)

注(1)「専門基礎および論文」の試験は、「社会福祉学」「コミュニティ政策学」の2領域から出題します。出願時に、上記の2領域から1領域を選択し、**Web出願システムで届け出てください**。試験場では出願時に届け出た領域から出題された問題に解答してください。試験場には10:45から入室できます。

注(2) 集合時間は、15:45です。「口頭試問」は、受験者の過去における学習内容（実務経験を含む）、本研究科での研究計画、研究しようとする領域に関して、原則として日本語で行います。資料の持ち込みは認めません。

3) 外国人入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、日本国籍を有せず、日本以外の国の大学を卒業した者（2026年3月末日までに卒業見込みの者を含む）を対象とする入学試験。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

	試験期日	科目・時間	試験場 <u>(新座キャンパス)</u>
第1次試験	2026年 2月18日 (水)	11:10～12:40 専門基礎および論文 注(1)(2)	3号館3階 N331 教室
第2次試験 対象者発表		15:30 2026年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/	

第2次試験		16:00～ 口頭試問 注(3)	3号館3階 N331 教室 (控室)
-------	--	---------------------	--------------------------

注(1) 筆記試験の解答は、特に指定がない限り、日本語で行います。

注(2) 「専門基礎および論文」の試験は、「社会福祉学」「コミュニティ政策学」の2領域から出題します。出願時に、上記の2領域から1領域を選択し、Web 出願システムで届け出てください。試験場では出願時に届け出た領域から出題された問題に解答してください。試験場には10:45から入室できます。

注(3) 集合時間は、15:45です。「口頭試問」は、受験者の過去における学習内容、大学院での研究計画、研究しようとする領域に関して、原則として日本語で行います。資料の持ち込みは認めません。

5. 合格発表

- ① 合格者には、「合格通知」および「入学手続に関する案内書類」を Web 出願システムの志願者情報に登録された受信場所宛に、**2026 年 2 月 25 日(水)**に速達で発送します（窓口での交付は行いません）。合格通知が合格発表日を含めて 3 日経過しても届かない場合に限り、入学センター（TEL 03-3985-3293）へ問い合わせてください。

- ② 下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号の一覧を掲載します。

日時：**2026 年 2 月 25 日(水) 11 時**

2026 年度立教大学大学院入試合格者発表

<http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

合格者の受験番号は、2026 年 3 月末日まで掲載します。

- ③ **合否に関する電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。**
- ④ 合格者は、出願時にアップロードした証明書等の原本を、入学手続書類に同封して提出してください（入学手続期限：2026 年 3 月 13 日（金））それまで原本は大切に保管し、他所に提出したり破棄したりしないでください。提出方法の詳細は、合格通知に同封する案内を確認してください。原本が期日までに提出されなかった場合、入学を認めないことがあります。なお、入学が認められなかった場合も選考料は返還しません。
- ⑤ 証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。

入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。

1) 入学手続期間

入学手続期間は下記のとおりです。所定の期間内に定められた手続を完了してください。

所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

入学手続期間：合格発表日～2026年3月13日（金）

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

2) 入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。

それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。不明な点は、**入学センター（TEL 03-3985-3293）**まで問い合わせてください。

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します(5月下旬振込予定)。

※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。

申請締切日： **2026年3月31日（火）**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します(5月下旬振込予定)。

申請締切日： **2026年4月15日（水）必着**

提出書類： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

3) 在留資格「留学」取得について

日本での在留資格を有していない方は、立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約2～3か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。

入学手続ならびに以下の在留管理システム（IRIS）への登録が完了しないと出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期にも大きく影響しますので、入学試験に合格後、速やかに各種手続を行ってください。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

在留管理システム（IRIS）：<http://iris.rikkyo.ac.jp/sp/entry>

【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025年6月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。

対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。

国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないように注意してください。

※上記は2025年9月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

関連リンク：

厚生労働省 Web サイト：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index_00006.html

入国前結核スクリーニング特設ページ（厚生労働省）：

<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

出入国管理庁 Web サイト：

https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学手続き時と秋学期の2回に分けての納入です。
2026年度の金額は下記の通りです。

2026年度学費その他の納入金（博士課程前期課程）

（単位：円）

種別 研究科等		学費（年間）			その他の 納入金 （年間）	入学手続き時 納入金 合計	秋学期 納入額 （注1）	初年度 納入金 合計
		入学金 （初年度 のみ）	授業料	実験・実習費	学生健康保険 互助組合費			
初年次教学		225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500
文学		225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500
経済学		225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
理学	数学専攻	225,000	787,000	—	3,500	620,250	395,250	1,015,500
	物理学専攻 生命理学専攻	225,000	787,000	40,000	3,500	640,250	415,250	1,055,500
	化学専攻	225,000	787,000	80,000	3,500	660,250	435,250	1,095,500
社会学		225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
法学		225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
観光学		225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
コミュニティ福祉学		225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500
経営学	経営学専攻	225,000	1,175,000	—	3,500	814,250	589,250	1,403,500
	国際経営学専攻	225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
現代心理学	臨床心理学専攻	225,000	723,000	30,000	3,500	603,250	378,250	981,500
	心理学専攻 映像身体学専攻	225,000	723,000	15,000	3,500	595,750	370,750	966,500
異文化コミュニケーション		225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500
スポーツウェルネス学		225,000	723,000	15,000	3,500	595,750	370,750	966,500

注1：秋学期の学費については、9月～10月に案内を送付しますので、ご確認ください。

【学費その他の納入金に関する注意】

- 入学金は、入学時のみ徴収します。ただし、本学学部卒業（見込）者・退学者、本学大学院修了（見込）者・退学者の入学金は113,000円です。
- 授業料は在籍料120,000円（半期60,000円）を含みます。
- 実験・実習費は実験・実習・演習・調査・オリエンテーションの費用です。
- 理学研究科の者で、履修要項の定めるところにより実験を履修しない者および在学留学中の者は、実験・実習費は不要です。
- 経営学研究科国際経営学専攻公共経営学コースは、授業料1,800,000円、学生健康保険互助組合費3,500円です。（入学金、実験・実習費は徴収しません。）

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学手続き時と秋学期の2回に分けての納入です。
2026年度の金額は下記の通りです。

2026年度学費その他の納入金（博士課程前期課程）

（単位：円）

研究科等 種別		学費（年間）		その他の納入金 （年間）	入学手続き時 納入金 合計	秋学期 納入額 （注1）	初年度 納入金 合計
		入学金 （初年度のみ）	授業料	学生健康保険 互助組合費			
ビジネスデザイン		225,000	1,043,000	3,500	748,250	523,250	1,271,500
社会デザイン	社会デザイン学コース	225,000	1,043,000	3,500	748,250	523,250	1,271,500
	公共・社会デザイン学 コース	—	1,800,000	3,500	901,750	901,750	1,803,500
人工知能科学		225,000	1,500,000	3,500	976,750	751,750	1,728,500

注1：秋学期の学費については、9月～10月に案内を送付しますので、ご確認ください。

【学費その他の納入金に関する注意】

- 入学金は、入学時のみ徴収します。ただし、本学学部卒業（見込）者および本学大学院修了（見込）者は、入学金を徴収しません。本学学部退学者および本学大学院退学者の入学金は113,000円です。
- 授業料は在籍料120,000円（半期60,000円）を含みます。

国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ

2025 年 10 月に実施された日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」により「授業料後払い制度」の受給資格が確認された予約採用候補者、また、本学の家計審査により受給資格が確認できた者は、大学院入学後に所定の手続きを行うことで「授業料後払い制度」の適用を受けることができます。本制度の利用希望者は入学手続前に事前審査を受け、受給資格を満たすと確認された場合に、入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予の対象となります。本制度の利用および納付猶予の希望者は、以下の手続きを行ってください。

※事前審査を受けなかった、あるいは、事前審査により受給資格を満たすことが確認できなかった場合には、入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予の対象とはなりません。

なお、入学後の手続きの詳細については、2026 年 3 月下旬に RIKKYO PORTAL 奨学金ページ https://portal.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships に掲載しますので、必ず確認してください。

納付猶予の手続きの流れ

希望者は合格発表後、速やかに以下の手続きを行ってください。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

※研究科によっては、合格発表から締切日までの期間が短いことがあるため、注意してください。

※希望者は、事前審査の結果が出るまで、「入学手続納入金の納入」「入学手続書類の提出」を行わないでください。

① 事前審査への申請（入学予定者→大学） 申請締切日：2026 年 3 月 6 日（金）

入学後の「授業料後払い制度」の利用および入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予を希望する者は、受給資格確認のための事前審査に必要な書類（下記 i）～ ii）を「入学手続の手引」に記載の授業料後払い制度事前審査申請フォームにアップロードしてください。

【事前審査に必要な書類】

＜日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」予約採用候補者の場合＞

- i）授業料納付猶予申請書（本学所定書式）
- ii）日本学生支援機構発行の奨学生採用候補者決定通知（進学先提出用）

＜日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」予約採用候補者以外の場合＞

- i）授業料納付猶予申請書（本学所定書式）
- ii）入学者本人の令和 7 年度 課税証明書（令和 7 年度発行（令和 6 年分））

※いずれも入学手続時に原本を提出する必要がありますので、原本は大切に保管してください。

② 事前審査の結果通知（大学→入学予定者）

提出された書類をもとに、大学が受給資格を満たすことの事前審査を行い、その結果を通知します。受給資格を満たし、入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予の対象となった方には、「入学金」のみの振込依頼書を送付します。

③ 入学手続（入学予定者→大学） 入学手続締切日：2026 年 3 月 13 日（金）

入学手続締切日までに所定の入学手続を行ってください。

納付猶予の対象となった方は、上記①で提出した書類 i）～ ii）すべての原本を入学手続書類に同封し、大学に提出してください。

④ 入学後の手続（入学予定者→大学）

手続きの詳細については、3 月下旬に「RIKKYO PORTAL 奨学金ページ」に掲載しますので、必ず確認してください。

